

## 編集後記

4月になり、新年度の始まりにともない気持ち新たに望まれている方も多いかと思います。年度の始まりにこそ、今までの自分を振り返って+ の自分を目指したいものです。

さて、ニュースレター4月号では巻頭に大西部門長よりお言葉を頂きました。また、学界情報ではIECON'04にて中国の参加者数が日本を上回ったとのご報告を中部大学松井先生より頂きました。まさに日本の競争力のある総合的な技術開発力が求められており、我々に課された課題に対して、もう一度襟を正して望もうという気持ちになります。

一方、技術開発レポートでは熊本テクノロジー小坂氏より静摩擦限界の駆動理論を応用した同期型圧電アクチュエータの開発を、研究グループ紹介では豊田工業高等専門学校

犬塚先生、伊藤先生より計測制御研究室のご紹介を頂きました。どちらの記事も日本の元気な研究開発の姿が描かれており、自分を奮い立たせることができます。

部門広報からは、8月に福井で開催される産業応用部門大会案内を掲載しております。皆様のご投稿とご参加が、日本の競争力向上につながります。ぜひ積極的なご参加をお願いいたします。なお、部門大会案内は産業応用部門ホームページ(<http://www.iee.or.jp/ias/>)からもアクセスできるようになっておりますのでご利用ください。

最後に、ご多忙の中、本号の各記事をご執筆いただきました皆様と編修作業にご協力いただきました皆様に感謝いたします。

エディタ 赤津 観(東京農工大学)

### 特集号の論文募集のお知らせ 「モーションコントロール，計測・センサ応用全般」特集

産業応用部門では、平成18年6月(予定)に「モーションコントロール，計測・センサ応用全般」に関する特集を企画しています。

モーションコントロール及び計測・センサ応用に関する要素技術は、メカトロニクスや計測制御システムに対して極めて重要であり、それらの技術動向を明確にすることは学界・産業界にとって意義が深いものであります。本特集論文では、平成17年3月上旬開催予定の産業計測制御研究会で口頭発表・質疑応答予定の講演論文を対象に、モーションコントロール及び計測・センサ応用に関する最新かつ実用性の高い研究論文を募集いたします。

投稿締切 平成17年6月24日(金)

詳細は論文投稿の手引きに従ってください。

送付先 電気学会会誌編修課部門誌特集論文受付係

(投稿票に「モーションコントロール，計測・センサ応用全般」特集論文と明記してください。)

問合せ先 岩崎 誠

名古屋工業大学 大学院工学研究科 情報工学専攻

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

Tel:052-735-5455, Fax:052-735-5442

e-mail: iwasaki@nitech.ac.jp